

目次

■■■ 対策問題

第1章 医薬品に共通する特性と基本的な知識

1 - I	医薬品概論	3	
1 - II	医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因	6	
1 - III	適切な医薬品選択と受診勧奨	14	
1 - IV	薬害の歴史	16	

第2章 人体の働きと医薬品

2-I	人体の構造と働き	19
2-II	薬が働く仕組み	31
2-III	症状からみた主な副作用	34

第3章 主な医薬品とその作用

3 - I	精神神経に作用する薬	40
3 - II	呼吸器官に作用する薬	48
3 - III	胃腸に作用する薬	52
3 - IV	心臓などの器官や血液に作用する薬	61
3 - V	排泄に関わる部位に作用する薬	65
3 - VI	婦人薬	67
3 - VII	アレルギー用薬	68
3 - VIII	鼻に用いる薬	69
3 - IX	眼科用薬	71
3 - X	皮膚に用いる薬	73
3 - XI	歯や口中に用いる薬	77
3 - XII	禁煙補助剤	79
3 - XIII	滋養強壮保健薬	81
3 - XIV	漢方処方製剤と生薬製剤	83
3 - XV	公衆衛生用薬	84
3 - XVI	一般用検査薬	88

第4章 薬事に関する法規と制度

4－Ⅰ	医薬品医療機器等法	91
4－Ⅱ	医薬品等の分類と取扱い	93
4－Ⅲ	薬局と医薬品の販売業	105
4－Ⅳ	医薬品の販売に関する法令遵守	123

